

平成30年10月31日

豊水小学校保護者 様

玉名市立豊水小学校
校長 作見 千絵

平成30年度豊水小学校・前期学校評価について

紅葉の候、豊水小学校保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のことと拝察いたします。前期末にお願いしました前期の学校評価アンケート大変お世話になりました。全児童、全保護者、学校評議員、全職員のアンケート結果を集計して、その結果を検討し、前期の学校評価といたしましたのでお知らせします。

【課題と改善点】

○児童の評価から見えてきたこと

児童59名の評価では、22項目全てが平均値3.4以上の結果(評価3.4が1項目、3.6が4項目、3.7が7項目、3.8が7項目、3.9が3項目)となっており、昨年に引き続き全体として高い自己評価となっています。子どもたちが、楽しく充実した学校生活を過ごすことができたと感じているものと捉えることができます。しかし、この結果に安心せず、30年度前期の重点目標として取り組んできた次の項目に今後も継続して取り組んでいきます。

- ①自己肯定感の育成のための「認め、ほめ、励まし、伸ばす教育」を推進する。
- ②国語科教育の研究に取り組み、熊本型教育の充実、読書活動の推進等に取り組む。
- ③保護者と共に家庭学習が充実するよう取り組む。
- ④保護者や地域と共に「言葉遣いの指導やしつけ」に取り組む。
- ⑤伝統の花や野菜の栽培等の体験活動を積極的に行い、豊かな心の育成に努める。
- ⑥学校便りやホームページ等で、学校の様子等を広く公表し、開かれた地域と共にある学校づくりを推進する。

○保護者の評価から見えてきたこと

本年度から、保護者の学校評価のアンケートを有明中学校区で統一したものに変更しましたので、昨年までとの比較はできませんが、今後、有明中学校区で学校評価のデータを共有し、小中連携した取り組みを行っていったらと考えています。

今回の豊水小学校保護者の評価では、学校に関する評価項目(23項目中18項目)は、全て3.2以上の評価となっており、一応の評価は頂いているものと考えます。家庭教育に関する項目(23項目中5項目)は、4項目が評価3以下となっています。自分に厳しい評価をされた部分もあるのかと思いますが、挨拶や言葉遣い、情報機器(スマホやゲーム)の利用等に関してのしつけへの課題意識もあるのではないかと考えます。このような点については、今後のPTA研修の研修課題選びの参考になればと思います。

ご意見としては、以下に示したものが書かれていました。このことに関しましては、学校で取り組むこととし、また、各関係団体(豊水町づくり委員会、PTA等)とも今後検討していきます。

- ・高学年になり、いろいろな悩み、今までとは違う感じ方をするようになってきたが、学校の先生みんなに見守られている気がして感謝している。
- ・運動会の種目が多すぎる。親の出番が多すぎる。種目の見直しが必要と思う。
- ・プール開放については、午前中に変更も考えたら。PTAでの議題として検討して欲しい。
- ・いじめに関してアンケート等を活用して、更に早期発見、早期対応、早期解決を徹底して、必要に応じて内容の共有や開示も必要ではないか。
- ・豊水祭の時間が長いので、少し短くして欲しい。
- ・宿題を減らして欲しい。
- ・学校行事の流れを前もって教えて欲しい。PTA総会の時など児童の待機方法も配慮して欲しい。

○学校評議員の評価から見えてきたこと

10月29日(月)に学校評議員会を開き、前期の取組等についての評価とご意見を聞かせていただきました。この評価項目保護者に合わせて変更していますので、昨年度との比較はできませんが、集計結果から見ると全ての項目が3.0以上であり、高い評価を頂きました。

しかし「学校は、自分や他人の立場や意見を大切にし、話し合いがよくできるようにしていると思いますか。」「学校は、食に関する指導や給食指導を充実させていると思いますか。」「家庭では、情報機器(スマホやゲーム機など)を家庭の決まりを守って使っておられますか。」「家庭では、子どもさんのしつけはうまくいっていると思われませんか。」等は、評価3.0でした。このような項目については、今後検討の必要があると思われま

す。また、今後も学校からの保護者への啓発や複式学級の可能性について等のご意見も頂きました。

○教職員の評価から見えてきたこと

教職員の自己評価においては、48項目中23項目が平均値が3に満たない結果でした。特に評価が低かった項目は、次の項目です。

【「熊本の心」等の資料の効果的活用や管理職との TT 授業、家庭や地域社会との連携を図ることができたか。・・・2. 25】

【保護者、地域への情報発信(ホームページ)、学校に対する要望等の収集を積極的に行い、適切に対応することができたか。・・・2. 40】

【勤務時間縮減に向け、組織で対応し、校務の効率化を図ることができたか。・・・2. 60】

【水掛け、花がら摘み、草取りなど、毎日の花の世話を習慣化し、花づくりに主体的に関わるための指導はできたか。・・・2. 64】

【外遊びの奨励や体育等の充実により、体力の向上を図ることができたか。・・・2. 71】

以上の結果に関しては、以下の取組を重点的に行っていきます。

- ① 心に響く道徳の授業の充実を目指して、管理職との TT 授業を実施する。
- ② ホームページの更新に更に取り組む。保護者の要望等を学校評価等により収集し、学校の取組の改善に取り組んでいく。
- ③ 教職員の過酷な勤務状況が、メディア等でも取り上げられている。効率よい勤務を心がけ、児童と向き合う時間の確保に取り組む。保護者の皆様にもご理解をお願いします。
- ④ 教師の言葉かけ等の工夫により、児童がより主体的に取り組むよう支援していく。
- ⑤ 猛暑のため外遊びの奨励があまりできなかったため、後期は外遊び等元気に体を動かす機会を増やしていきたい。

*アンケート調査結果は、豊水小学校のホームページに掲載いたします。

*アンケートは4段階評価ですので、2.5以上がよい評価と考えています。